

【目次の写真】 日本平夢テラス

● 各委員会行事 ……………………… 8~20

静岡市の日本平山頂に 2018 年 11 月 3 日にオープンし、11 月 26 日には来館者 10 万人を達成。設計はプロポーザルにて選定された株式会社 隈研吾建築都市設計事務所。

県産材をふんだんに使い、富士山を望む自然景観と調和した設計で、標高 300 mの丘陵から駿河湾越しに仰ぎ見る富士山、眼下の清水港や三保の松原、伊豆半島から南アルプスのパノラマは、まさに日本を代表する絶景です。1 階には日本平の歴史や文化がわかる「展示エリア」、2 階には眺望を楽しみながらくつろげる「ラウンジ」、3 階には「展望フロア」があり、屋外の一周約 200 mの「展望回廊」からも 360 度のパノラマビューを満喫でき、土曜日には 21 時まで夜景を楽しむこともできます。(土曜日以外は 9 時から 17 時まで、第 2 火曜日及び年末は休館、入場無料)

ഗ	
Ë	
Z	
щ	
ᆿ	
<u> </u>	
C	

▶ 支部長あいさつ	● 理事会報告 21~24
▶ 副支部長あいさつ2~3	● 新入会員紹介25
▶ 各委員長あいさつ4~6	● チューブLEP ······ 26~27
▶ 監事あいさつ 7	● 編集後記28



'18年を振り返り

(一社) 静岡県建築士事務所協会 中部支部 高木 一滋 支部長

改めまして、本年も宜しくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、やはり創立50周年事業があげられます。

この節目の年に、支部長を拝命させて頂きましたこと大変誇りに思いますとともに、これもひとえにみなさま方のお陰でご ざいます。この書面をお借りし、厚く御礼を申し上げます。

本会の事業でありましたが、全体的には中部支部が大きな役割を担いました。

特に、6月に開催した「静岡市歴史博物館」の設計者SANAAの妹島さん、西沢さんと市民を交えたワークショップ及び 講演が、各方面から大きな反響がありました。

これからの設計業務は、ただ単に発注者と設計者のみが粛々と進めるのではなく、その建物に係る全ての方が何らかの形で 参画できることが必要と言うことを投げかけた事業であり、この活動をこれからも進めていきたいと思ったしだいです。 '19年の中部支部の活動としましては、原点に立ち返り、会員の全ての方が、有意義で楽しく活動ができるようにしていきま すので、積極的にご参加頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



50 周年特別委員会

高橋 辰弥 委員長

今年度、協会創立50周年という記念すべき事業を、本会と支部のつなぎ役として務めさせていただきました。長きに亘る 協会史を受け継ぐ大きな節目の中で、記念事業が本会内に止まらず、静岡市との共催による歴史文化博物館建設に伴うワー クショップを始めとした関連事業により、中部支部そして何よりも学生をはじめ多くの市民皆様にご参加いただけましたこ とは、協会にとって非常に有益だったことと思います。

これも偏に、会員皆々様そして事務局のお力添えがあったからこそと、この誌面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。 これをもちまして本委員会は解散することになりますが、引き続き、10年後の協会のあり方を若手会員の皆様方と共に考 えていく、「未来像検討特別委員会」に本会出向して参りますので、今後ともご協力のほどお願い申し上げます。



総務拡大・会員委員会担当副支部長 清水 誠一

今年度、総務拡大委員会と会員委員会の2委員会及び会計担当の副支部長を務めさせて 頂きました。

具体的な活動として、支部の役員会や春・夏・冬の全体会議を運営させて頂きました。各 会議運営の企画から実施まで、委員長・副委員長はじめ、委員会メンバーの皆さん・事務 局のご協力を得て、無事に実施することができました。誠に有難うございました。

今後も会員同士が楽しみながら交流を深め、活発な支部活動が展開されるよう努めて参り ます。次年度も会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。



教育情報委員会担当副支部長 小池 昌節

あっという間の一年が過ぎましたが、会員の皆様の委員会の出席率もよく、北河委員長 の元大変よくまとまっている委員会です。組織改編があり情報伝達がうまくいかない点も ありましたが、その点は順次改善されていくと思います。

講習会では台風の為講師の先生が遅れるというハプニングもありましたが、さすが危機管 理がされていて先生の『必ず行きます。』の一言で、委員会の皆様も万全の準備をして無 事開催することが出来ました。来年度はさらに多くの委員の皆様の参加をお待ちしていま



概高木滋生建築設計事務所 S.TAKAGI ARCHITECT & ASSOCIATES

代表取締役 高木 一滋

〒420-0823 静岡市葵区春日3-10-12 TEL (054) 255-1411 • FAX (054) 255-1412 Kasu.d.t@takagi-sekkei.com http://www.takagi-sekkei.com

おかげさまで

おかげさまで、昨年10月をもちまして創立55年をむかえるこ とがでました。

次の60年、そして100年にむかって、より一層、設計監理に 邁進していきますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。 また夏頃に、建築設計事務所を上手に活用するマニュアル本 を出版予定です。ご期待ください。

総合建設業

不動産業



産業用クレーン

製造・販売

社 〒427-0041 島田市中河町 8942-1 TEL 0547-37-9811 西部営業所 〒439-0013 菊川市牛淵 2168-35 TEL 0548-25-5501

http://www.arctokai.com

株式 稲葉商店

◇販売 セメント・生コンクリート 建築資材 土木資材

◇工事(責任施工) 内外装工事 リフォーム工事 景観土木工事

本社/〒420-0813 静岡市葵区長沼971-1 TEL<054>**262-0178** FAX<054>**262-2200** http://inabashoten.co.jp/

建築建材部 TFL<054>261-9705 FAX<054>261-8955 セメント・生コン部 / TEL<054>261-9705 セメント・生コン部 / TEL<054>262-2261 工事部 / TEI<054>262-2261 FAX<054>**262-2331** FAX<054>261-6255 浜松営業所 /TEL<053>**450-0178** FAX<053>450-0179 沼津営業所 /TEL<055>**999-0178** FAX<055>990-0179



建築文化推進 · 広報涉外委員会担当副支部長

山本康二朗

本年は建築文化推進委員会と広報渉外委員会の担当副支部長を務めさせて頂きました。 協会設立50周年の記念行事の一環として、建築文化推進委員会では市の協賛の元「歴史文 化施設を核としたまちづくり」のワークショップやパネルディスカッションを取りまとめ ました。時間がない中、充実した行事が出来たと思います。

TUBE レップの視察旅行では広報渉外委員会のメンバーと共に行動が出来、中部支部の各 委員会の団結力を感じた次第です。

新年度も、各委員会の良さを表現できるような組織編制、企画内容にして邁進致します。新 年度も変わらずご指導の程、よろしくお願い致します。



業務技術委員会担当副支部長 脇坂 和洋

今年度は11月30日の佐々木先生の講習会と1月29日の佐々木先生がSANAAと手掛 けられた建物の視察に多数参加して頂き、ありがとうございました。栗原委員長はじめ委 員の皆さんの頑張りにより興味深い講習と視察が出来たと思います。来年度も有意義な講 習会が開けるように委員会全員で頑張ります。今年1年、ありがとうございました。

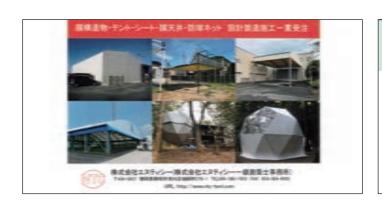
新事務局員あいさつ



事務局 古市 麻子

この度、平成31年1月より事務局に入職いたしました古市と申します。 この場をお借りして皆様にご挨拶させていただきます。

建築関連の仕事に就くのは初めてで、右も左もわからない新人の為、至らぬことも多々あ るかと存じますが、事務局員としていち早く皆様をお支え出来るよう精進してまいる所存 でございます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。





屋根に夢と技術をのせて



静岡営業所 〒420-0064 静岡県静岡市葵区本通 8-1-2 バンダービル本通 3F TEL: 054-652-1181 FAX: 054-652-1182 http://www.gantan.co.jp



総務拡大委員会委員長 杉田 晴彦

総務拡大委員会として初めての年度となりました。

全体会議の企画運営、支部理事会の設営・議事録作成・会員拡大の企画運営を行いまし た。

昨年までが会員委員会と共に2年間活動してきたので、急に少なくなった人数に戸惑いを 感じていると共に少し寂しくも感じています。高木支部長をはじめ、清水副支部長・事務 局・委員会・会員の皆様のご協力により、何とか1年を終える事ができました。皆様、本 当にありがとうございました。

新年度は、中部支部の活動の一翼を担い、さらに発展する為の企画運営を皆様と共に考え ていきたいと思います。宜しくお願い致します。



会員委員会委員長 佐藤 太一

今年度の春夏冬の親睦会を振り返り、事務局・会員委員会メンバーの協力によりスムー ズな事業運営が行われたことに感謝いたします。またお忙しい中、各回ご参加いただきま した皆様にも御礼申し上げます。沢山のお褒めの言葉、厳しいご意見、本当に有難うござ います。これからも皆様の生の声を傾聴し、今後もより良い親睦会の運営を行って行きた いと考えております。



建築文化推進委員会委員長 中村 博臣

今年度の我が委員会の活動は、新年度に入った早々に車で例えるならば、いきなりレッ ドゾーンに食い込む様なそんな慌ただしさで始まりました。その企画内容とは、静岡市と の共催で現在建築家 SANAA で設計を進めている歴史博物館のワークショップとパネル ディスカッションを開催する事でした。準備期間が2か月ほどという短期間で大変でした が、市・歴史文化課の担当の方々をはじめ、協力して頂いた皆様方のおかげで何とか終わ らせる事ができました。振り返ってみれば、準備はとても大変でしたが、有意義な時間を 過ごす事ができたなぁと改めて感じております。

本企画の主旨は、公共建築を設計の段階から市民の方にも参加して頂く事で、末長く愛さ れる建物を目指していくことにあります。今後の公共建築のあり方も今回の様に進めてい かれる事を願っております。







業務技術委員会委員長

栗原 崇

今年度、業務技術委員会ではセミナー、視察研修事業を行いました。

セミナーでは、「構造デザインの射程-構造家・50年の軌跡-」と題し、構造家で法政大 学名誉教授の佐々木睦朗先生にご講演いただきました。

本年は静岡県建築士事務所協会創立50周年であり、本会の記念事業として記念講演をいた だいた、SANAA の妹島氏、西沢氏とともに、構造家として静岡歴史文化施設を手がけら れている佐々木先生に、当委員会事業としてご講演いただけたことは、とても意義のある コトだったと思います。

講演では、佐々木先生の名古屋大学修学期から木村俊彦構造設計事務所修業期、佐々木睦 朗構造計画研究所設立後の代表作「せんだいメディアテーク」と手がけられた作品を中心 に、現代日本を代表する建築家である磯崎新氏・伊東豊雄氏・SANAA(妹島和世氏・西 沢立衛氏)との30年にわたるコラボレーションを通した創造的な構造デザイン手法と作品 についてお話しいただき、構造を建築するコトの意義を学ぶことができたと思います。

視察研修では、佐々木先生が SANAA の妹島氏、西沢氏と手がけられた「小平市なかまち テラス」と「日本キリスト教団生田教会」を、先生にご同行、ご説明いただき、意匠をど のようにして構造として創造し、成立させていくのかというコトについて感じることがで きたと思います。

そして、佐々木先生が考える意匠とはどのような感覚なのか、現地にてお話しいただくこ とで垣間見ることができたのではないでしょうか。

新年度は、更なる会員拡大につながる魅力的で有意義なセミナーや視察等、今年度以上に 力を入れていきたいと思いますので、変わらずご指導の程、よろしくお願いいたします。



教育情報委員会委員長

北河 利之

今年度、2期目として業務委員会からの引継ぎで教育情報委員長を拝命し、前期にもま して委員の皆様の多大なるご尽力と、委員会合併による新しいメンバーや新規会員も加わ り、より委員会の結束ができたと感じています。委員会合併により最初は戸惑いましたが、 無事1年目の任期を終えれました。

今年度は、10月に、「中小設計事務所経営の成功法則!~勝ち組事務所がやっている営業 &マネジメントの極意~の講習会・既存建築ストックの活用講習会」を開催しました。し かしながら、定員に達しない人員集客に終わりました。

新年度につきましては、今年度の反省点を糧として、担当副支部長のご指導のもと、本委 員会の皆様と共に、これからの建築設計事務所の業務に役立つ情報をお伝えし、本会の繁 栄の一助となるよう引続き努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。







広報渉外委員会委員長 塚本 章博

本年度は創立50周年記念講演、記念式典、記念祝賀会など協会としても節目の1年とな りました。また「広報委員会 | より「広報渉外委員会 | と名称を改め組織再編成でメンバー も増え非常に活気あふれる委員会としてスタートしました。

新メンバーについては不慣れな活動内容に戸惑いもあったかと思いますが、精力的に活動 して頂きすべての事業を滞りなく終えることができましたことを心より感謝します。 私、個人的には広報渉外委員長として2期目の年となりましたが、前委員長に築いて頂い た基盤を大事にメンバーの皆様のお力を借りながらボチボチと務めさせて頂きました。 次年度も活気ある中部支部の活動を発信し、会員の皆様がより使い易いホームページとし ていくことを目指し、精力的な委員会活動に勤しんでいきたいと考えています。



中部建築技術会会長 佐塚 重仁

日頃は、中部建築技術会の事業にご理解ご協力いただきありがとうございます。本年度 も、納涼大会、親睦旅行、ゴルフコンペに多くの皆様にご参加いただき、楽しくそして有 意義な時間を過ごすことが出来ました。そして講習会等の貴重な時間をお借りしての協力 会員各社のPR活動も行い、正会員の皆様との結びつきを深めるための事業も展開できま した。今後さらに中部支部の活動に協力会員として尽力してまいりますので、今後も引き 続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

空気調和 ・ クリーンルーム・給排水・衛生設備 設計施工 家族みんなにやさしい空調を・・・。

代表取締役 佐塚重仁 本社 / 静岡市駿河区下島128番地の4 TEL 054-237-4135

桧の力で暮らしにプラス!



(株) 佐野製材所 静岡市駿河区用宗小石町4-20 TEL 054-259-2120 / FAX 054-258-3945 info@premiumuwood.jp



望月晴生 代表取締役

〒421-0122 静岡市駿河区用宗1丁目12-22 TEL 054·257·6871/FAX 054·257·6881





中部支部 監事 天野 勝次

平成30年度は、事務所協会創立50周年を迎え、会員及び協力会員の皆様には例年以 上のご協力をいただき、まずもってお礼申し上げます。

私も久々の監事を仰せつかり役員会に参加させていただいておりますが、役員の皆様の若 返りもあり、毎回新鮮な気持ちにさせていただいております。

各委員会も委員長さんの前向きな姿勢もあり、活発な活動が行われ、多くの会員の皆様が 参加され支部の活動を支えているものと思われます。

私は本会の指導運営委員会にも出席しております。

「建築の無料相談」「建築物等の調査・鑑定業務」の研修会、「士法第27条の5に係る苦情 の解決業務 | の3点が主な活動内容です。近年無料相談における相談内容も設計に係る問 題も増加しているようですし、問題も深刻の度合いの大きいものが多いように思われます。 反面教師となるような事例も多々あります。

このような状況下の中で、これからも支部、委員会活動を通して協会の資質向上に少しで もお役に立てればと考えております。



中部支部 監事 望月 肇

平成の年号は平成31年4月で終わります。

平成から別の年号に替わろうとしている時に中部支部の監事として新しい年号を迎えるとい うことになり感慨深く思っております。

平成30年5月の総会後に新たに高木支部長の下新役員でスタート致しました中部支部ですが 前年度に負けない企画と運営で順調に半期を終わろうとしております。

前期高橋支部長の時に今後、中部支部の活動の中で女性の建築士を意識した企画を進めてい きたいとの提案をいただきました。

視察研修・講演会・技術講習等で女性の参加者が増えてきていることは感じておりますが 今 後は女性建築士の企画による視察・講演・講習が有っても良いのではと思っております。

各事務所に所属する女性建築士による委員会を発足させ目線の違う企画を提案していただく ことも必要ではないのでしょうか。

いずれ、女性の委員長・副支部長そして支部長が誕生することを願っており、期待もしてお ります。

新規組合員募集

官公需適格組合

亚 静岡設計監理協同組合

〒420-0853 静岡市葵区追手町 2-12 安藤ハザマビル 7F Tel. 054-253-2186 Fax. 054-253-3613 E-mail: sizuoka_ska@ams.odn.ne.jp くらしを考え、明日をつくる。 静岡ガスグループ

平成30年度 全体会議

総務拡大委員会 会員委員会

本年度は、5月9日(水)に葵タワーのグランディエールにて全体会議を行いました。

昨年と同様に多数のご参加を頂き、盛況の内に開催することができました。

議事も29年度の事業と会計の報告、新役員発表、30年度の計画と予算の説明とスムーズに進行し、春の親睦会では、新メン バーの紹介、フレアバーテンダーの富田晶子さんのショーと楽しい時間を過ごす事が出来ました。

新たな年度のスタートとなりました。今年度も、皆様方のご協力をよろしくお願い致します。









総務拡大委員会 会員委員会 春の親睦会









静岡県建築士事務所協会 創立50周年











一般社団法人静岡県建築士事務所協会は創立50年目を迎え、11月2日に記念講演、記念式典、記念祝賀会と盛大に開催 されました。当日はSANAAの講演会に500名を超す登録をいただき、記念式典、記念祝賀会では350名の会員で50周年 のお祝いをすることが出来ました。これは特に中部支部の皆様のご協力がなかったら出来なかった事だと思います。今回の開 催テーマは「未来につなげ!歴史・文化・まちづくり」。これからも地域とともに会員一丸となってさらなる発展を目指してまい りましょう。ありがとうございました。



~歴史文化施設を核としたまちづくり~

建築文化推進委員会

平成30年6月16日(土)旧青葉小学校2階体育館にて静岡市との共催で歴史文化施設を核としたまちづくりと題して、前編 にワークショップ・後編にパネルディスカッションを開催致しました。現在静岡市では歴史博物館の設計を進めており、前編の ワークショップでは、この施設の開館後の施設活用方法について一般市民 (学生) 及び若手建築士に参加して頂き、意見を出 し合って頂きました。後編のパネルディスカッションでは、設計業務を担当されている何SANAA事務所の妹島氏・西沢氏を パネリストとして迎え、田辺市長や高木中部支部長、一般市民 (学生) を交えて本施設の設計コンセプトや前編のワークショッ プで出された意見を元にディスカッションをして頂きました。

前編のワークショップ・後編のパネルディスカッションとも活発な意見が出る中で大変有意義な時間を過ごす事ができまし た。

とかく一般市民は、公共建築に対して無関心になりがちです。その為愛されにくく、また大切に思われないという傾向にある ものと思われます。そこで本事業は、公共建築でも市民が設計の段階から参加し、行政と一緒になって建築を造り上げていく 意識を持って頂ければ、建物完成後も市民に大切に思われる末長く愛される建物になるのではないかとの思いから企画・開催 される運びとなりました。行政に対しては、今後の公共建築物の進め方について、今回の様に市民が設計に参加できる仕組み を取り入れて頂く事を深く望みます。

本事業を開催するにあたり、ご協力して頂いた関係者の皆様、参加して頂いた皆様、どうもありがとうございました。













平成30年度 中部建築技術会主催ゴルフコンペ

中部建築技術会

日頃より、中部建築技術会の活動に対し、ご理解ご協力を賜りありがとうございます。

当日は、猛暑ではありましたが40名もの参加を頂き、懇親を深めるためのゴルフコンペを開催することができました。心より 感謝申し上げます。

次回もまた、大勢の皆様にご参加いただけるような楽しいゴルフコンペにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願 いいたします。





















平成30年度 夏の納涼親睦会 開催!!

会員委員会

数日前から天気予報と睨めっこしながら台風の進路に気を揉んでおりましたが、台風一過の猛暑の中での開催となりました。 今年は204名という大変多くの皆様にお集まりいただき誠に有難うございました。

ジャンケン大会の他にも飛び入りでのテレビ取材など大いに盛り上がって暑さも忘れてあっと言う間の2時間でした。



















「鎌倉・横浜・横須賀」親睦旅行

中部建築技術会

今年の中部建築技術会の親睦旅行は、鎌倉、横浜、横須賀でした。鎌倉は数回訪れたことがあり、なんとなくイメージが涌きます。横浜は知っている土地です。横須賀は訪れたことがなく、私の中で今回一番楽しみな街です。

宿泊地は横浜の馬車道。横浜は私が大学を卒業し、就職した地で、8年間、馬車道近くの会社に通っていました。新人の時、ランドマークタワーはまだ3階くらいまでしか出来ていなくて、日に日に高くなっていくのを毎日見ていました。横浜を舞台にした刑事ドラマが流行っていました。馬車道には映画館があり、地下のおそば屋でよく昼食をとっていました。確か決まった曜日にくじ引きがあり、当たると映画観賞券が貰えました。今はマンションになっていました。横浜では有名なメリーさんもいました。赤レンガ倉庫は現役の倉庫だったし、東横線の桜木町駅もあった。静岡に帰ってきて20年近く経ち、当然横浜も変わっている。東横線は横浜駅から中華街まで路線が変更されているし、関内駅前の磯崎新設計の文房具店が居酒屋になっていました。当時は1階に車を展示したりしていて、文房具は地下で売っていました。ずいぶん贅沢な使い方をするもんだと思っていましたが、居酒屋になっているとは思いもしませんでした。宿泊するホテルも私がいた頃にはありませんでした。前は何が建っていたかは全く覚えていないけれど、ホテルはありませんでした。部屋が馬車道側だったため、旧横浜正金銀行を眺め、懐かしさと街の変化を感じていました。

中華街での食事の後、久しぶりに横浜の夜を歩きました。ホテルまで徒歩での移動でしたが、土地勘がまだ残っていたため、迷わず帰ることができました。

翌日、山手へ。ここはあまり来たことがない場所ですが、なぜ墓地が観光地になっているのか未だによく分からない。洋館をいくつか回ったけど、建物の中に入ったのは初めてでした。小屋裏まで見させてもらい、ちょっと得した気分になれました。そして、楽しみにしていた横須賀で昼食後、軍港巡りの船へ。人気があるようで、たくさんの人が乗っていました。いるのが珍しいらしい潜水艦が2隻をまず見て、続いていずも。この艦は一度見たかったのでとても嬉しかったです。この外にも艦体が鉄で出来ていないらしい掃海艇、海の迎賓館と呼ばれている特務艦やイージス艦、老朽化して解体待ちの艦などを見ることが出来ました。米軍のイージス艦も見ることが出来ました。これだけの艦船を一度に見られることは静岡ではありえないので、とてもいい思い出になりました。ありがとうございました。













[創立50周年記念講習会]中小設計事務所経営の成功法則 教育情報委員会

10月1日の講習会には、委員会に関係なく多くの皆様に参加していただき、大変ありがとうございました。当日は、前日の台 風の影響で、停電や交通機関の乱れがある中、無事に講習会を運営できましたことは、委員会のメンバーの協力のみならず、講 師の窪田順司先生や支部長・前支部長のご協力と皆様のご協力の賜物であり、大変感謝しております。講習会では、先生から 意匠事務所としての仕事の前提的なお話を頂き、経営に行き詰っていた当時の自分に重なる耳の痛い重要なお話を頂き、充実 した講習会となりました。









[創立50周年記念視察] 日本平山頂シンボル施設 見学会 広報渉外委員会

今回は隈研吾建築都市設計事務所が設計監理されました『日本平山頂シンボル 展望台施設』について静岡県営繕工事課、 営繕企画課の計らいで引渡し前の施設見学会を行うことができました。

急募にも関わらず70名近くの応募を頂き、当日は小雨が降るあいにくの天気でしたが多数の出席を頂き大変貴重な体験をする ことができました。

また県の担当職員様や、施工担当者様には非常に丁寧な説明を頂き有意義な時間を過ごすことができました。

本施設は富士山の世界遺産登録や東京オリンピック開催に向け国内外からの来客をもてなす施設として整備され、鉄骨造3 階建 延床面積964.7㎡の展望施設となります。

1階は受付カウンターや展示スペース、2階はゲストルーム、ラウンジ・カフェスペース、3階は展望ステージとなり電波塔を取り 囲むように回廊が設けられ、日本平から駿河湾を一望できる素晴らしいロケーションを余すことなく生かした素晴らしいつくりと なっていました。

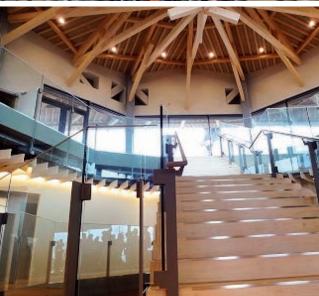
また八角形を構成する鉄骨造からの複雑な木架構は目を見張るものがあり、BIMを用いた現場施工技術にも非常に興味深い ものがありました。

現在はまだ外構工事の施工中ではありましたが、11月に完成を迎えた時には、素晴らしい景観と共に再度、本施設を訪れたい と思う施設でした。













[創立50周年記念講演]建築と地域性が紡ぎ出すもの

業務技術委員会

2018年11月30日金曜日に業務技術セミナーを開催いたしました。

「構造デザインの射程-構造家・50年の軌跡ー」と題して構造家、法政大学名誉教授、佐々木睦朗様にご講演いただきまし た。大勢の皆様方にご参加いただき厚くお礼申し上げます。

講演では、佐々木先生の名古屋大学修学期から木村俊彦構造設計事務所修業期、佐々木睦朗構造計画研究所設立後の代 表作「せんだいメディアテーク」と手がけられた作品を中心に、現代日本を代表する建築家である磯崎新氏・伊東豊雄氏・ SANAA (妹島和世氏・西沢立衛氏) との30年にわたるコラボレーションを通した創造的な構造デザイン手法と作品について お話しいただき、構造を建築するコトの意義を学ぶことができたと思います。

2019年1月には業務技術視察研修として、佐々木先生がSANAAの妹島氏、西沢氏と手がけられた「小平市なかまちテラ ス」と「日本キリスト教団生田教会」を会員限定で視察させていただく予定です。

佐々木先生に静岡県建築士事務所協会創立50周年記念事業でご講演いただいたSANAAとの作品を直接ご案内いただく、 大変有意義な研修となる予定ですので、是非ご期待ください。









[創立50周年記念視察] 研修旅行

業務技術委員会

2019年1月29日火曜日に業務技術視察研修を開催いたしました。

年明けのお忙しい中、ご参加いただいた皆様方に厚くお礼申し上げます。

昨年11月30日にご講演いただいた、構造家・法政大学名誉教授、佐々木睦朗先生が、SANAAの妹島氏、西沢氏と手がけら れた「小平市なかまちテラス」と「日本キリスト教団生田教会」を会員限定で視察させていただきました。

視察では佐々木先生がインフルエンザによりご同行いただくことはかないませんでしたが、所員の犬飼様、富岡様に丁寧な ご説明をいただき、生田協会では西沢事務所の藤澤様にもご説明いただくことができ、意匠を構造に落とし込んでいく過程を 実際に感じることができた、大変有意義な視察となりました。













新春の会 会員委員会

先日は新年のお忙しい時期に88名の皆様にお集まり頂き、誠に有難うございました。例年は12月に忘年会を兼ねた冬の親睦 会を開催しておりましたが、今年は1月に「新春の会」として開催させて頂きました。本年度のメインである50周年記念事業やそ の他の事業のスライドをご紹介し、短い時間ではありましたが、お楽しみ頂けたと思います。今後とも皆様の積極的な参加をお願 い申し上げます。











平成30年 4月10日(火)11:00~

2 会

本会事務局 大会議室

議

- 1) 開会
- (2) 支部長挨拶
- (3) 本会理事会報告
 - ① 第1号議案 新規加入会員の承認について 新入会員:オフィス・エノキド 退会者が5社でした。
 - ② 第2号議案 平成30年度事業画の承認について
 - ③ 第3号議案 平成30年度事業予算の承認について 予算が厳しく、会員を増やさなければならない。
 - ④ 平成30年度の委員会等組織について 技術委員会の例に習うこと。
 - ⑤ 静岡県学校施設に係る災害復旧協定締結について
 - ⑥ 今後の講習会等のスケジュールについて

4 審議事項

- ① 第1号報告平成29年度委員会事業報告について
- ② 第2号報告平成29年度収支決算書について 中部建築技術会親睦旅行、事務局のパソコン費用が増えてし まった理由
- ③ 第3号報告平成30年度事業計画案について 書式を統一すること。創立50周年に協力を各委員会は入れるよ うに。
- ④ 第4号報告平成30年収支予算書案について
- ⑤ (一社) 静岡県建築士事務所協会出向者について
- ⑥ 全体会議 (来賓等・タイムスケジュール)・春の親睦会 案内等について 開会等の挨拶の担当者確認!
- (7) 平成30年度役員名簿&委員会名簿について

① 定期無料相談会日程表について 委員会で決定すること。

6 委員会報告

- ① 総務拡大委員会
- ② 会員委員会
- ③ 業務技術委員会
- ④ 建築文化推進委員会
- ⑤ 歴史文化施設を核にしたまちづくりのパネルディスカッション 募集! SANAA事務所
- ⑥ 教育情報委員会
- ⑦ 広報渉外委員会
- ⑧ 50周年特別委員会
- 9 中部建築技術会

7 監事所見

望月監事:中部建築技術会の総会にも是非出席してください。 天野監事:事務所協会以外の方への関心を集めるよう事業も進め てはどうですか?

- ※ 中部建築技術会総会開催について 平成30年5月9日(水) 17:00~開会 グランディエールブケトーカイ
- ※ 支部全体会議開催について 平成30年5月9日(水) 17:30~開会 グランディエールブケトーカイ
- ※ 本会総会開催について 平成30年6月1日(金) 14:30~開会予定 グランディエールブケトーカイ
- ※ 次回支部役員会開催について 平成30年6月12日 (火) 15:00~ 役員会 本会事務局

…………………平成30年度 第2回支部役員会 ……………………

目 時

平成30年 6月12日(火) 15:00~

2 会 場

本会事務局 大会議室

- 1) 開会
- (2) 支部長挨拶 50周年記念事業、よろしくお願いします。 開催予定 (11.2) チケット料金 8,000円

4 審議事項

① 納涼親睦会について 8月9日(木)決定 雨天8月23日に決定 松坂屋屋上ビアガーデン

② 中部建築技術会親睦旅行について 9月21日(金) 22日(土)決定 鎌倉&横須賀巡り 内容は保留

5 報告事項

- ① 全体会議決算書について
- ② 春の親睦会決算書について
- ③「歴史文化施設を核としたまちづくり」講演事業について 250名以上の参加があり、ワークショップも盛況で学生が集まっ てくれました。
- ④ 中部建築技術会主催ゴルフコンペについて その他

6 委員会報告

- ① 総務拡大委員会
- ② 会員委員会

=豊かな経験・最新の技術=

電気工事・通信工事・FA工事・メンテナンス・太陽光発電システム



代表取締役 増田洋健

本社/静岡市駿河区曲金 5-17-5 TEL (054) 284-4111 FAX (054) 284-6753 支店/東京・神奈川・東部・中部・西部

イメージをカタチにする屋根材 金属屋根粘着二重防水工法



株式会社タイム ワカ・

URL http://www.dymwakai.co.jp

- ■中部事業所(静岡) 静岡市葵区竜南3丁目17-22 TEL054-340-0011
- ■中部事業所(名古屋)TEL052-228-9455
- ■西日本事業部TEL06-6944-9595
- ■東二本事業部TEL03-5256-5060

- ③ 業務技術委員会
 - 講習会意匠と構造の融合で佐々木睦朗先生を考えてます。
- ④ 建築文化推進委員会
 - 支部長の挨拶は、パネルディスカッションの時3分。
- ⑤ 教育情報委員会
 - 10月1日に講習会変更
- ⑥ 広報渉外委員会
- ⑦ 50周年特別委員会 各場面でロゴをつけてください。
- ⑧ 中部建築技術会

7 監事所見

望月監事:委員会の区分けが一致していない。 天野監事:参加人数が多くて良い。

※ 次回支部役員会開催について平成30年7月10日(火) 15:00~役員会 本会事務局

① 日 時

平成30年 7月10日 (火) 15:00~

2 会 場

本会事務局 大会議室

3 🛣

- (1) 開会
- (2) 支部長挨拶

中部支部事務局の担当者が西谷さんになりました。

- (3) 本会理事会報告
 - ① 第1号議案 新規加入会員の承認について
 - ② 災害復旧設計等協定の「協力者」の募集結果について 中部が少ないので登録してください。
 - ③ 日事連報告等について 新規入会のキャンペーンを開催すると10万円日事連から補助金 があります。
- (4) その他

ふじのくに木使いカレッジ7名です、もっと申込お願いします。 石川さんの省エネのレポートが日事連に掲載されました。 9月号にも、掲載予定です。

4 審議事項

① 教育情報委員会講習会について 予算書の収入と収支を合わせてください。 案内文も修正してください、日事連を記入

- ② 中部建築技術会親睦旅行について 建築巡りを多くしてもらいたいです。
- ③ 50周年記念事業について 170名は集める予定!委員長から委員会へ発信してください。 各委員会20名は出席してほしい。 納涼親睦会の際、チケット販売もする。

5 報告事項

- ①「歴史文化施設を核としたまちづくり」講演事業決算書について
- ② 会費未納者リストについて 再度、事務局から連絡する。

6 委員会報告

- ① 総務拡大委員会
- ② 会員委員会
- ③ 業務技術委員会
- ④ 建築文化推進委員会
- ⑤ 教育情報委員会
- ⑥ 広報渉外委員会
- ⑦ 50周年特別委員会
- ⑧ 中部建築技術会

7 監事所見

各委員会の委員に必ずFAX・報告書も欠席に連絡する。 本会、無料相談会の意識を統一したい 理事会で説明します。

① 日 財

平成30年 9月20日(木) 15:00~

2 会 場

本会事務局 大会議室

3 会 議

- (1) 開会
- (2) 支部長挨拶
- (3) 本会理事会報告
 - ① 第1号議案 新規加入会員の承認について 入会-西部支部協力会員 1名 退会-中部支部正会員 1名・協力会員 1名

- ② 平成30年度公共団体等への要望について (協会業務受託への環境整備について)
- ③ 第42回建築士事務所全国大会 (東京開催) について
- ④ 50周年記念事業実行委員会について 中部支部についてはノルマ達成 西部・東部不足30人分を中部で? 本会より協力要請あり
- (4) その他

9/26 (水) 日本平シンボル施設視察→広報渉外委員会の業務と する

3月末 三保ビジターセンター視察→建築文化推進委員会の事業とする

(設計アルプデザイン)

AUTO OBOIL

自動扉·設計·施工·管理

中日本オート・ドア株式会社 自動扉総合管理

オートドアメンテナンス株式会社

本社 静岡 静岡市東新田1丁目14の25

電話<054>259-0119代 FAX<054>259-0170

call@e-door.co.jp

沼津営業所·浜松営業所

地場産木材を内外装に - 住宅·文教施設·福祉施設-

パネ協は、間仕切や家具・建具などの建材に、その建設地域から産出される木材を積極的に活用し、地域と密着した建物づくりを進めています。 ※地域産材、不燃材の利用についても是非お問い合せ下さい。









静岡県木材業登録業者として、数々の納入実績があります。業界初の保険契約による10年保証制度で、安心をお約束します。 (※の物態性に関けます)



静岡営業所 静岡市英区伝馬町9丁目10番 〒420-0858 Tel:054-653-1815 Fay:054-653-1820

『バネ協』で検索 http://www.panekyo.or.jp

4 審議事項

業務技術委員会講習会について 11/30 (金) 案内→50周年のマークを入れる ~様× 非会員 参加費2千円 予算書→印刷費の項 資料代とする

5 報告事項

- ① 告示第15号 業務報酬基準 配布依頼について 静岡市は本会の会長・副会長が廻る 要望書の配布は委員会事業から外す
- ② 納涼親睦会 決算書について
- ③ 中部建築技術会親睦旅行 参加者名簿について
- ④ 中部支部事務局の業務について 事務局の仕事・各委員会で行うこと→マニュアルを作る(三役) →次回決める
- ⑤ 日本平シンボル・展望台施設 視察について 広報渉外委員会 塚本委員長担当
- ⑥ 50周年記念事業チラシ配布について 要望書と講演会のチラシを同時に配布してもらいたい(本会の 事務局)

6 委員会報告

- 総務拡大委員会
- ② 会員委員会 冬の親睦会はなしとし、新年会とする 2019年1月15日~18日
- ③ 業務技術委員会
- ④ 建築文化推進委員会
- ⑤ 教育情報委員会
- ⑥ 広報渉外委員会
- ⑦ 50周年特別委員会
- ⑧ 中部建築技術会

7 監事所見

本会と支部との委員会の組織構成を、支部長三役でまとめてもら いたい

時間を守りましょう

平成30年 10月18日(木) 15:00~

2 会 場

本会事務局 大会議室

3 会 議

- 1)開会
- (2) 支部長挨拶 50周年へご協力よろしくお願いします。
- (3) その他

4 審議事項

- 業務技術委員会講習会について 資料1、予算書OK
 - 非会員の講習料をとった方がよいのではないか?
 - 11月中旬までに集まらない場合、非会員2000円で募集する (JASCA・安全支援協会・まちせん)
- ② 冬の親睦会について

塚本委員長にスライド等の協力をお願いしたい。 冬の親睦会→新春の会とする。

日程・場所 決定 1/15 (火)

18:00受付開始 18:30開会

その他

12/4 (火) に役員会の忘年会を行う

5 報告事項

- ① 本会 指導運営委員会 活動内容について 事例が事務所協会にもあります。
- ② 50周年記念事業 スケジュールについて バッジ(50周年)をつけてくるように。 SANAAの講演会、あと70名程座れます。

- ③ 教育情報委員会講習会 決算書について 非会員5名の方に、50周年パンフと共に入会案内を送る (PR)。 PR→一年を通して活動のわかるものをつける。料金表もつける。 事務局の方で文面を考える→支部長へ
- (4) 中部建築技術会親睦旅行 決算書について その他 予算書・決算書のフォーマットは同じにすること。

6 委員会報告

- 総務拡大委員会
- ② 会員委員会
- ③ 業務技術委員会
- ④ 建築文化推進委員会 ビジターセンターの見学は、今のところ難しい。 ワークショップのアンケートの説明をしました。
- ⑤ 教育情報委員会
- ⑥ 広報渉外委員会
- ⑦ 50周年特別委員会
- ⑧ 中部建築技術会

7 監事所見

指導運営委員会の活動(無料相談)の件、各委員会で。 50周年ご協力をお願いします。

事務局より 50周年のロゴマークの統一をお願いします。



株式会社 野村商店

本社:静岡県伊東市荻578-216 営業所:伊東・熱海・伊豆南・伊豆中央・沼津 御殿場・静岡・浜松

セメント・生コン・上下水道資材・外壁・基礎工事・携帯電話販売



代表取締役社長 肥田

本社 静岡市葵区柚木570番地 TEL (054) 265-2222(代)



● 日 時

平成30年 12月4日 (火) 15:00~

2 会 場

本会事務局 大会議室

- (1) 開会
- (2) 支部長挨拶

委員会の構成を来期より変更したい。

事務局の業務で委員長で出来るものは委員長でやるようにする。

- (3) 本会理事会報告
 - ① 新規加入会員の承認について
 - ② 平成31年度 定時総会の日程、会場について →平成31年5月24日(金) ホテルクラウンパレス(浜松)
 - ③ 今後の協会行事等のスケジュールについて
 - ④ 静岡市開発審査会委員と市審議会等における女性委員候補の推 薦のお願い

4 審議事項

① 業務技術委員会 1/29視察について SANNA→SANAAに訂正 非会員参加は募集しない、会員のみとする

5 報告事項

- ① 平成30年度号 広報誌『THE Tube』広告掲載依頼について 訂正箇所の指摘が何か所ありました。
- ② 1/15新年会 参加者名簿について
- ③ メールアドレス確認書類送付について 委員会別に把握する
- ④ 創立50周年記念 手帳配布のお願い その他

6 委員会報告

- ① 総務拡大委員会
- ② 会員委員会
- ③ 業務技術委員会
- ④ 建築文化推進委員会
- ⑤ 教育情報委員会
- ⑥ 広報渉外委員会
 - 12月20日まで「任期を振り返って」
- ⑦ 中部建築技術会

7 監事所見

委員会構成は、本会との関係を考慮してください。

平成30年度 第7回支部役員会

1 日 時

平成31年 1月15日(火) 15:00~

2 会 場

本会事務局 大会議室

3 会 請

- (1) 開会
- (2) 出席者の確認
- (3) 支部長挨拶
- (4) 本会理事会報告
 - ・新規加入会員の承認について
 - ・事務局職員の任免について
 - ・国会・地方議員選挙候補者の推薦について
 - ・創立50周年記念事業決算見込みについて
- (5) その他

避難路沿いの耐震診断の受け皿について 手帳配布について

4 審議事項

- ① 平成31年度 支部組織編成について
- ② 委員会配属のアンケート調査について 副委員長・監事の決定(次回までに) その他

5 報告事項

① 業務技術委員会 講演会決算報告について その他

6 委員会報告

- ① 総務拡大委員会
- ② 会員委員会

第4回会員委員会開催報告

- ③ 業務技術委員会 第6回業務技術委員会開催報告
 - 1/29業務委員会視察研修募集の件
- ④ 建築文化推進委員会
- ⑤ 教育情報委員会
- ⑥ 広報渉外委員会
 - the TUBE原稿の件
- ⑦ 50周年特別委員会
- ⑧ 中部建築技術会

7 監事所見

- ・未来特別委員会とは 今後20年協会がどうあるべきか検討する 委員会。
- ・女性委員会が士協にはある。士事協にも女性委員会に準ずるも のがあっても良いのではないか。



Market Creative Cluster Cluster 全企業組合針谷建築事務所

代表理事 鳥居久保

平成30年度 新入会員入会リスト(協力会員)

事務所名	住 所	専任者	電話番号	FAX番号
オフィス・エノキド	424-0923 静岡市清水区幸町11-12	榎戸敬人	080-2615-7169	
阪神電機工業㈱	422-8017 静岡市駿河区大谷485	望月慎吾	054-283-1150	054-283-3744
(株)ジェスTW	424-0888 静岡市清水区中之郷1-2-16	五十嵐友清	054-376-5591	054-376-5592
静岡シポレックス工業(株)	422-8051 静岡市駿河区中野新田723	塩川哲也	054-285-4748	054-281-0690
(株)フィード	420-0042 静岡市葵区駒形通6-1-2	杉山輝光	054-204-6500	054-204-6501





信頼と安心の24Hトータルサービス



サードス

藤田電気株式会社

742C-CC64

舞官県静官市美医本通2-2-13

TEL C54-254-8288

FAX C54-251-C651



代表取締役社長 松尾

〒421-0106 静岡市駿河区北丸子1丁目6番50号 TEL (054) 259 - 6564 FAX (054) 259 - 8026



『水素ステーション静岡』と『中島浄化センター』 広報委員

永田 章人

TUBE L·E·P 2018

『水素ステーション静岡』と『中島浄化センター』

『水素ステーション静岡』に行ってきました。



恒例の『地域エネルギー施設を学ぶ旅』ですが、原子力、天然ガ ス、太陽光、小水力、バイオガス発電に続き、今年は水素です。

静岡ガス㈱様のご協力を頂き、静岡市駿河区曲金の『水素ステー ション静岡』を視察させて頂きました。

県内初のオンサイト式(施設内にて水素を製造する。他所から運 搬するものをオフサイト式と言う) 水素ステーションで、全国では 100か所、県内に2か所あります。燃料電池自動車「ミライ」(県内に 約60台程)が1日に4台程度給油(水素充填)に来ます。

将来的に燃料電池バスが利用することを想定した広い敷地には、 都市ガスから水素を製造する装置や、効率的に水素を貯蔵する中間

圧ボンベ(82MP×2本と40MP×4本)による蓄圧器パッケージが設 置され、高圧ガス区画のためのRC造の壁に仕切られてディスペン サー(水素充填機)が正面側にレイアウトされています。水素1kgで 約100km走行可能で、一度に最大6kg充填可能です。

燃料電池車(FCV)は、電気自動車(EV)よりパワーがあり、大 型バス(20~30kg充填)などでより効率的な運用が可能とのこと。

水素の小売価格は1kg当たり1,300円程度で、ガソリンとほぼ同コ ストに設定していますが、実際の製造には3倍ほどかかるため国の助 成を受けて運営しているそうです。



またステーション内の事務所には新型エネファーム(パナソニック製純水素燃料電池)により発電する電力 を供給したり、スズキが開発した燃料電池バイク(日本に18台)への水素充填にも対応しているとのことです。 ここでは都市ガスの主成分であるメタン (CH4) から水素を取り出す仕組みですが、今後の日本のエネルギー 事情において水素利用はますます重要度が高まる見通しもあり、水素社会の到来に向けて非常に有意義な視察 となりました。

『静岡市中島浄化センター』に行ってきました。

エネルギー関連施設に続き、インフラ関連施設の視察も興味深 いということで、今回は市内処理区域16万人の下水を処理し、発 生汚泥から炭化燃料を製造するプラント(2017年より稼働)があ る中島浄化センターを視察しました。

当該センターでは、区域内の汚水と雨水を1日平均で約76000立 米(25mプール約253杯分)分流方式にて処理しています。

また、清水地域を除く他の処理場で発生するの汚泥も集約処理 しています。



従来、汚泥は脱水、焼却した焼却灰をセメント原料などに使用する目的で処理していましたが、この焼却灰 は産業廃棄物となるため多額の処理費用が課題となっていました。そこで静岡市は2013年に民間委託により汚 泥燃料化施設を建設し、2017年より20年間の委託(DBO方式)にて、下水汚泥炭化燃料として有効利用(有価





物として販売)しています。

炭化燃料はコークスのおよそ1/2の熱量があり、当該燃料化プラント や周辺地域の製紙工場などで補助燃料として使用されます。

炭化炉から出る有害な一酸化窒素 (N2O) は900度の高温再燃炉で 完全燃焼し、排熱も汚泥の乾燥熱源に再利用される仕組みです。

地域の建築に携わる私たちにとって、インフラや廃棄物処理がどの

ようになっているのか、現状を認 識する機会も少ないと思います。

今回の視察は、建築やまちづくりの専門家にとっての有意義な社会科見 学となりました。

普段はなかなか見学できない処理場の広大な地下空間もご案内して頂き センター長の鍋田所長様には改めて感謝申し上げます。



本格讃岐うどん こころ彩



ランチは静岡市葵区高松にある本格讃岐うどん『こころ彩』 さんへ。

150年前の古民家を60年前にこの地に移築し住宅として使っ ていた建物を改修して現在の佇まいとなっているとのこと。

運営は介護・福祉サービスの会社がおこなっているだけあり、 完全にバリアフリーでどんな来客も拒むことなくスムーズに入 店できます。

メインメニューは「彩りセッ ト」という、うどんと天ぷらの

セットでうどんの種類(5種)、麺の量、てんぷらの種類(6種、4種)を要望に合 わせてチョイスできるという注文スタイル、それでいてコストパフォーマンス は素晴らしく文句なし。麺は腰がありのど越し最高!てんぷらサクサク!

近所にお越しの際は寄ってみる価値は十分にあります。



日本平山頂シンボル施設及び展望回廊

本施設は富士山の世界遺産登録や東京オリンピック開催に向け国内外からの来客をもてなす施設として整備 され、鉄骨造3階建 延床面積964.7㎡の展望施設となります。

1階は受付カウンターや展示スペース、2階はゲストルーム、ラウンジ・カフェスペース、3階は展望ステージ となり電波塔を取り囲むように回廊が設けられ、日本平から駿河湾を一望できる素晴らしいロケーションを余

すことなく生かした素晴らしいつくりとなっていました。



また八角形を構成する鉄骨造からの複雑な木架構は目を見張るものがあり、 BIMを用いた現場施工技術にも非常に興味深いものがありました。





編集後記



広報渉外委員会委員長 塚本 章博

今年度も『the TUBE』を発行するにあたり、ご協賛頂きました皆 様方の多大なるご貢献に心より感謝を申し上げます。

支部長を始め副支部長、監事、各委員会及び委員長、事務局の皆様 にも大変お忙しい中、ご協力を頂き誠にありがとうございました。 本年度は創立30年と言う節目の年となり、一段と活発に活動する一 年となりました。

来年度は地に足をつけて着実に歩む一年としたいと思います。 皆さんのご協力のもと、本委員会も各媒体を活用し大いに広報活動 に邁進していきたいと考えております。引き続きよろしくお願いい たします。

広報委員 永田 章人

今年度は本会50周年を迎え、中部支部にとっても記念すべき年とな りました。平成の終わりに、いろいろな意味で節目の1年間であっ たと思います。新たな時代に向かって、ますます充実した支部の活 動を次世代に伝えられるよう精進していきたいと思います。塚本委 員長はじめ委員の皆様、次年度もよろしくお願い申し上げます。



(A) 禁莊<mark>渡邊鐵工所</mark>

藤枝工場 静岡県藤枝市善左衛門 1471-12 ₹426-0053 TEL 054-634-3211 FAX 054-636-7551 静岡県牧之原市細江 6218-2 大井川工場

共通 E-mail: nabetetsu@tokai.or.jp

お客様にソリューションを通して「安心という価値」を提供します。



Watahan Solutions Co.,Ltd.

ビジネスイノベーション事業部 東海営業部 〒435-0048 浜松市東区上西町62-3 TEL:053-461-1092 FAX:053-464-8556

ライフイノベーション事業部 営業統括部 〒422-8034 静岡市駿河区高松1-7-21 TEL:054-686-0088 FAX:054-237-8903



1級建築士学科·設計製図試験

東海4県ストレート合格者156名中 総合資格学院当年度受講生99名

東海4県 ストレート合格者占有率

東海4県ストレート合格者の 6割以上は総合資格学院の 当年度受講生!

東海4県=愛知県·岐阜県·三重県·静岡県

東海4県 合格者占有率

東海4県合格者366名中 総合資格学院当年度受講生219名

東海4県合格者のおよそ 6割は総合資格学院の 当年度受講生!

(2018年12月20日現在

合格者占有率

1級建築士学科試験

東海4県 合格者占有率 東海4県合格者431名中

総合資格学院当年度受講生227名

東海4県合格者の2人に 1人以上は総合資格学院の 当年度受講生!

修了率の差

2018年度 2級建築士設計製図試験

総合資格学院 当年度受講生

資格取得スクールとしてNo.1の合格実績を達成しました!

受 10・4人 17 / パイン 米全国合格者は、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づきます。 ※出典れ他が、(www.ks/neLoo,p/mkken/indo.aspx、※全国合格者5,997名中、総合資格学院合格者2,179名・日建 学院合格者2,137名・その他合格者1,681名 ※前記,合格実績および合格者の内配は2018年12月1日現在のものです。

29 28 13 19

全国合格率54.9%に対して 総合資格学院

基準達成当年度受講生合格率

8割出席·8割宿題提出·模擬試験2ランク I-A達成当年度受講生703名中/合格者612名

●2018~2014年度 1級建築士設計製図試験 全国合格者合計18,464名中、当学院受講生10,427名 全国合格者占有率56.5% ●2018~2014年度 1級建築士学科・設計製図試験 全国スレート合格者合計8,080名中、当学院受講生5,004名 全国ストレート合格者占有率61.9% ●2018~2014年度 1級建築士学科試験 全国合格者合計23,360名中、総合資格学院受講生1,804名 全国合格者占有率50.5% ※当年家のNA」に関する表示は、公正取引委員会)NA」技术に関する実態調査報告書に基づき掲載しております。 ※各会で選集学院の合格を選集には、模型技験のみの受験生、教材観え者、無料の俗務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。 ※全国/都道府県合格者数、全国/都道府県内 合格者数は、公園・建設技術技術者及せどの一様者によります。 ※学科・観灯ストー・合格を仕ば、経験主要・学科技術人合格。 旧事で明り接接地と大き対象団変態にスレートで合格したメレートで会格したが、

59.3% 34.6% 68.0% 70.8% 62.5% 56.5%

56.5% 60.9% 50.0% 57.1% 71.4% 57.1% 70.0%

学校名

比海道大学

北海道大学学校学校学校学校学校学校学校学校学

愛知工業大学 慶應義塾大生

広島工業大学

1級建築士 卒業学校別実績

2018年度 1級建築士設計製図試験 卒業生合格者20名以上の学校出身合格者のおよそ6割は総合資格学院当年度受講生です。 辛業生合格者20名以上の学校出身合格合意は270名中、 総合資格等記事程受謝生台1243名 当学 当学院受講率

日本大学 京都工芸繊維大 東京理科大学 芝浦工業大学 東海大学 東北大学 38 37 27 13 45 43 49 40 43 29 37 32 32 20 30 27 20 26 36 35 34 34 33 33 33 32 31 31 30 29 29 23 17 19 18 24 19 16 16 19 18 21 15 15 21 96 77 75 70 66 58 54 大阪市立大学 横浜国立大学 東京電機大学 大阪工業大学 50 49 47 46 45 42 39 64.0% 京都大学 58.1%

※卒業学校別合格者数は、試験実施機関である(公財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。 ※総合資格学院の合格者数には、「2階建築士」等で受験資格して申し込まれた方も含まれている可能性があります。 ※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、 数支援別人業、展別の発援規格、過去機関生に一切含まれておりません。 ※上記合格管数よびプロ学院受護率はすべて2018年12月20日に判明したものです。

2018年度 設備設計1級建築士講習 修了考査 総合資格学院当年度通学受講生修了率

総合資格学院当年度通学受講生35名中/修了者27名

総合資格学院当年度通学受講生以外の受講者修了率36.2% 総合資格学院当年度通学受講生以外の受講者304名中/修了者110名 (2018年12月19日現在)

2018年度 2級建築士 学科試験

全国合格率37.7%に対して

総合資格学院基準達成当年度受講生合格率

.1%

8割出席・8割宿題提出・総合模擬試験正答率6割以上当年度受講生950名中/合格者880名

総合資格学院当年度受講生合格者数

2,020名

2018年度 1級建築施工管理技術検定 学科試験 2018年度 1級土木施工管理技術検定 学科試験

総合資格学院基準達成当年度受講生合格率85.8%

全国合格率56.5%に対して

総合資格学院基準達成当年度受講生合格率90.9%

合資格学

-トサイト

www.shikaku.co.jp www.sogoshikaku.co.jp



おかげさまで「1級建築士も2級建築士も合格実績 日本一」を達成しました。これからも有資格者の 育成を通じて、業界の発展に貢献して参ります。

総合資格学院 学院長 1/2-





静岡市葵区伝馬町 9-1 河村ビル 5F TEL:054-275-3311 FAX:054-275-3301



浜松市中区中央 3-9-3 UN ビル 2F TEL:053-456-2211 FAX:053-456-2261



沼津市高島町 6-3 アゼル沼津ビル 1F TEL:055-930-2621 FAX:055-930-2622

まちせんアカデミー セミナ



省エネ計算(モデル建物法) "本気でマスターしたい"

この機会をお見逃しなく!!

少人数 体験型

▼ 5 ~ 10 人程度の少人数で開催!

☑ 自分のパソコンをご持参いただき、実際に入力実務を学んでいきます。

□ 一人一人に合わせて、まちせんアカデミーの講師が丁寧にフォローします。

標準 1日 コース 10:00~10:30 モデル建物法の概要

10:30 ~ 16:40 入力実習①(事務所) 入力実習②(ホテル)

(随時休憩あり)

16:40 ~ 17:10 申請書類等の記載方法





セミナー当日は、無線 LAN によるインターネット接続が可能な ートパソコンをご持参いただきますようお願いいたします。



まちづくりセンター本所 5F (静岡市駿河区南町 14-1 水の森ビル)

★静岡県内であればご相談に応じます。 ※Wi-Fi 環境により選定させていただきます。

料金

【標準料金】(参考)

1日コース:20,000円/1名

静岡まちせん



開催日程はホームページをご覧ください。

3

054-202-5588



【電話受付時間 | 月~金 9:00~17:00】



(一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター まちせんアカデミー